

研究課題名	薬剤師の術前介入が過体重患者における術中抗菌薬の適正使用に及ぼす影響
試料・情報の利用目的・ 利用方法（他機関へ提 供する場合その方法）	手術前に薬剤師が介入することで、薬剤の休薬漏れ防止や休薬遵守率の向上に寄与することは、多くの報告により示されています。一方で、手術部位感染に対する術中抗菌薬の用量設計において、薬剤師の関与がどの程度有用であるかに関する報告は限られています。そこで本研究では、当院における手術前の薬剤師の介入が、術後感染予防のための抗菌薬の適正使用に対して有用であるかを検討します。
研究対象者	2024年12月から2025年6月の間に当院で全身麻酔による手術を受けた患者
利用又は提供する試 料・情報の項目	生年月日、性別、体重、身長、BMI、既往歴、全身麻酔の有無、使用した抗菌薬の種類・投与量、術後感染の有無、術後感染があった場合の治療経過
研究予定期間	機関の長の実施許可日 2025年8月29日～2026年2月15日
試料・情報の取得方法	通常診療の過程で得られた情報をカルテより取得します。
試料・情報を利用する者 の範囲	この研究は泉大津急性期メディカルセンター薬剤部で行います。
試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又 は機関の名称	泉大津急性期メディカルセンター 薬剤部 氏名：土本 希
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはありません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	泉大津急性期メディカルセンター 薬剤部 氏名：土本 希 〒595-0031 大阪府泉大津市我孫子 97 番 1 TEL：0570-02-1199